

THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第2790地区
木更津東ロータリークラブ

2022-23年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111
●事務局 木更津市朝日1丁目2-29 シグママンション朝日B棟105号 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2022-23年度国際ロータリーテーマ イマジン ロータリー IMAGINE ROTARY

第9回例会 NO. 2573

2022年9月7日(水)

文字の分類問題

案が入るのはどっち?

ある	ない
大 リ 尻	秋 シ 裏

※答えと解説は週報の最後で!

■司会進行 内田重SAA



- ◆点鐘 12時30分
大里光夫会長
- ◆Rソング斉唱
「奉仕の理想」

- ◆出席 会員42名 ◆出席率 73.68%
- 出席28名 ◆修正前出席率 68.42%
- 欠席14名 ◆修正後出席率 86.84%

◆欠席者【敬称略】

石井・板谷・叶川・佐藤(丈)・嶋津・鈴木(秀)・田口・鶴岡・中野・林田

◆四つのテスト

鈴木隆昌会員



◆メイクアップ

- ・9/1 第5グループ第2回会長・幹事会
大里光夫・石田亨
- 8/27 ブラッシュアップ研修会I
石田亨・松岡邦佳
- 8/27 第3回定例理事会
大里光夫・渡邊 慎司・堀内正人・近藤直弘
石田亨・小林裕治・松岡邦佳・加藤智生
藤野宏治・宮寺順子・林孝二郎

ホームページ <https://kisarazueast-rc.jp>

木更津東ロータリークラブ

会長 大里光夫
幹事 石田亨
編集 田口理紗

国際ロータリー第2790地区

RI会長 ジェニファー・ジョーンズ
地区ガバナー 小倉純夫
ガバナー補佐 梶暉芳

■ゲスト・来訪ロータリアン紹介

大里光夫会長
米山奨学生 玄香花（げん こうか）様



◆米山奨学金授与

大里光夫会長より玄香花様へ



◆会長挨拶・報告

大里光夫会長



皆さんこんにちは、高校の時の話をさせていただきます。高校進学試験を終えて入学を待つ時期に学校側から「自主自律」の題名の本が手渡されます。試験勉強を終えた時点で全く本を読まずに入学してしまいます。学校の体質が“自身を律して自分で考えて行動する”を旨とするもので、私は自分自身をコントロールできず、どんどん出来が悪くなっていき

ます。そんな私でも部活動と年に一回の学園祭は楽しい経験でした。学園祭のテーマが好きで「木高祭は持っているものの総和ではなく、持ちうるものの総和である」は心に残っています。高校の中も多種多様な学生がいるわけですが、学園祭の中では個々人が出来る役割を分担して、協力しあいながら楽しんで事業をしていた記憶が有ります。本年度は木更津東ロータリークラブ55周年の年になります。運営には会員の皆さんにご協力をお願いすることと思います。皆さんの持ちうるものの総和をもって楽しく事業を行っていきたいと考えますのでよろしくお願ひいたします。

また、本日の卓話は高校時代の3年先輩の鈴木隆昌会員です。楽しみにしております。

本日も皆様よろしくお願ひいたします。

■幹事報告

石田亨幹事



1. 幹事報告

- 1) 本日は例会終了後、第3回定例理事会となっておりますので、理事・役員の方のご出席をお願いいたします。
- 2) 2022-23年度ガバナー事務所より、ロータリーの友 創刊70周年特別企画「俳句コンテスト」のご案内が届いておりますので回覧いたします。

2. 他クラブからのお知らせ

- 1) 君津RC・上総RCより「週報」が届いておりますので回覧いたします

3. その他のお知らせ

特になし

4. 回覧

- ・ 2022-23 年度ガバナー事務所より、ロータリーの友 創刊 70 周年特別企画「俳句コンテスト」
- ・ 君津 RC・上総 RC より「週報」

■委員会報告

- ◆ロータリーの友 9 月号紹介
雑誌姉妹クラブ委員会 坂井委員長



- ◆ニコニコボックス報告
親睦出席委員会 佐藤優希会員



◇大里光夫会員

当社ビッグワンオートの本社事務所改修工事が完了いたしました。車で何か有ったら皆様一度お立ち寄りください。

◇鈴木隆昌会員

本日は卓話の機会を頂きました。拙い話ですが、最後までお付き合い頂けたら幸いです。

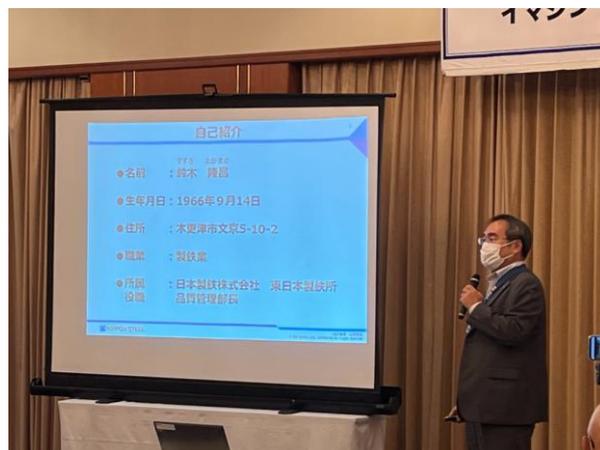
- ◆出席報告 佐藤優希会員

■例会アワー

◇プログラム委員会

◇新人会員卓話

鈴木隆昌会員



「私のこと、会社のこと」

自己紹介

生まれも育ちも木更津。高校まで木更津で育ち、自宅からすべて徒歩 15 分圏内。

木更津高校時代は、授業開始のチャイムが鳴ってから家を出る生活。1 浪して大学へ。

大学では、物理学を専攻し、当時はやりの常温超電導を研究。修士課程（大学院）まで進む。

大学院卒業後、新日本製鐵（現日本製鉄）に入社。自動車向け鋼板、「薄板」の研究者として従事。5 年後、君津製鉄所の品質管理部へ異動。

研究者「個人プレー」からみんなで造る「チームプレー」に仕事の仕方が大きく転換。協力、協調性、マネジメント力、組織力の重要性を学ぶ。

その後の本社異動で、海外顧客の技術サービス担当となり、主に中東～アジア各国を廻り、海外では「日本の常識は非常識」であることが多いことを学ぶ。同時に「技術は世界に通じる」ことも確信する。

会社紹介

日本製鉄は、国内 6 拠点（北日本製鉄所、東日本製鉄所、名古屋製鉄所、関西製鉄所、瀬戸内製鉄所、九州製鉄所）あり。直営社員約 28000 名。

東日本製鉄所は、君津地区、鹿島地区、直江津地区の3地区で構成。直営社員約7000名（君津3800名、鹿島3000名、直江津200名）。

所属する、品質管理部は、部員260名。製造した製品の品質保証（監査）、品質管理（製造設計・検査）、商品開発、顧客技術サービスを担う。

足元の最大課題は、環境（CO2削減）問題。現状の高炉法では、炭素を還元剤として使用するため、どうしてもCO2を大量に排出する。

CO2削減のため、現行の高炉プロセスでの水素還元製鉄の実機化を検討中。非常にハードル

が高く、時間とお金がかかる。大量の水素をどこから入手するかも課題。国を挙げてのプロジェクト。

日本製鉄は、2030年にCO2総排出量30%減（2013年比）、2050年にカーボンニュートラル（カーボンオフセット対策含む）を目指してチャレンジを継続中。

日本製鉄(株) 東日本製鉄所 品質管理部
鈴木 隆昌

◆点鐘 大里光夫会長 13時30分

【表紙の謎解き問題の解説と答え】

1つ1つの文字を読み上げると、この謎に隠された法則が見えます。文字の最後に「ある」「ない」をそれぞれ付け足してみましよう。

だ**い**ある（ダイアル）

り**あ**る（リアル）

し**り**ある（シリアル）

あ**き**ない（高い）

し**な**い（市内）

う**ら**ない（占い）

「ある」「ない」を繋げることで、単語が完成するようになっていました。

「案（あん）」が付く単語としては、「案内（あんない）」が適切です。よって、「ない」が正解でした。

謎解き練習問題.com 参照

木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス eastkisarazu-rc@nifty.com